

平成27年第1回 魚津市教育委員会会議録

1 開催日時及び場所

平成27年1月22日（木）午後4時

第一分庁舎2階会議室

2 出席委員

2番 畠山 敏一

3番 大野 聡一

4番 島津 豊

5番 長島 潔

3 出席職員

次長兼教育総務課長	川岸 勇一	学校教育課長	八倉 卷清彦
生涯学習・スポーツ課長	南塚 智樹	こども課長	高木 繁徳
学校給食センター所長	住田 賀津彦	図書係長	橋 美世一
水族館博物館長	稲村 修	埋没林博物館長	麻柄 一志
教育総務課長代理	江田 直樹	生学・スポ課課長代理	高山 茂樹
学校教育係長	矢野 道宝	生涯学習係長	藤田 晶子
スポーツ係長	小林 弘幸	保育係長	村崎 博
教育総務課主任	明石 主計		

4 傍聴人 なし

5 会議の要旨

午後4時、畠山委員長職務代理が開会を宣する。

(1) 前回会議録の承認

全員異議なく承認した。

(2) 議案

議案第1号 魚津市立片貝小学校、吉島小学校、西布施小学校の統合小学校の校名について
江田総務課長代理から説明し、全員異議なく承認した。

議案第2号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告について
川岸次長ほか関係課長から説明し、全員異議なく承認した。

議案第3号 魚津市教育支援委員会委員の委嘱について
矢野学校教育係長から説明し、全員異議なく承認した。

(3) 協議・報告事項

① 魚津市教育振興基本計画の策定について

② 魚津市いじめ防止対策推進委員会設置要綱の制定について

- ③ 市立幼稚園の保育料について
- ④ 魚津市立図書館の行事予定について
- ⑤ 魚津水族博物館の行事予定について

(4) 議事

【教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告（平成 25 年度実績）について】

畠山委員長職務代理

少子化に伴い、スポーツ少年団の加入数が減少していることは理解できるが、加入率が減少していることの原因はどこにあるのか。また、児童数が減少している中で、スポーツ少年団の勧誘に関してトラブルはないのか現状を聞かせてほしい。

南塚生涯学習・スポーツ課長

スポーツ少年団の加入率の減少については懸念しているが、一つの原因を特定するのは難しく、他の習い事など、子どもが忙しいということや、スポーツ少年団以外の形でスポーツ活動を行っている者もいるということも要因と考えられる。

スポーツ少年団加入の働きかけについては、現在は、なかなか学校単位でチームの競技ができなくなっている中で、複数の学校でチームを組むなど工夫していただいている。トラブルとは言えないが、複数の学校でチームを組むことにより、地元の学校から離れた場所での活動が生じている。親御さんの送迎等へ負担がかかることから、こうしたことへ理解していただくことがスポーツ活動を支えていく中で不可欠になってきている。

畠山委員長職務代理

石川投手の活躍は、いい意味で子どもへの影響が大きいし、2020年東京オリンピックの開催もあることから、そうしたこともきっかけに体協とも連携しながら、子ども達に過度の負担がかからない程度にいろんなことを楽しく体験させてあげられたらいいと思う。

大野委員

スポーツクラブに関しては、学校という集まる場所が大事になってくるので、学校が将来的に4校になるのを加味しながら、最終的にまとめていく作業を考えなければならない。統合すれば児童数も増えるので、指導員なども学校統合も視野に対応していくことが必要だ。

川岸次長

休日は親の送迎も比較的可能だが、平日の活動については、帰りの迎えは親が行けるものの、放課後に違う学校へ移動する場合は問題となる。学校が統合すれば、放課後そのまま移動せずにその場で活動も可能になる。既に野球は学校合同でやっているが、スポーツ少年団の総会では学校統合に合わせて対応していかなければならないという意見を聴くので、今後さらに関係者と連携しながら加入率の向上を図りたい。

畠山委員長職務代理

統合すれば、そうした問題も解消されたという良い事例になればいい。

島津委員

「子育て環境づくり」の「弾力的な保育サービスの充実」の記述では、放課後児童クラブは定員を超えて推移していると記載されている。YKKでは、地域創生ということで東京本社から今年は約60人、最終的に200人から300人をこちらへ移動させる方針だ。その中でどこに住むかという魚津市、富山市が黒部市よりも多い。子ども達の受け皿などまちづくりに魅力があれば人が流れてくると思うので、より一層力を入れていただきたい。

高木こども課長

こぼと、かもめ児童センター以外は、小学校3年生までで既に定員を超えているので、今後、公民館などの活用も含め待機児童対策をしっかりやっていきたい。

大野委員

先日、たてもん行事が東京ドームで日本の祭りとして出演したが、非常に評価が高かった。引き回しを見て是非新幹線で魚津に行きたいという声が多かったと聞く。たてもんのような大きなものを動かす祭りは近隣にはないので、もう少し観光も含めてPRし、活かし方を考えるべきだ。

長島教育長

県内には、保存館を設置しているところもあり、将来的には必要になってくると思う。

川岸次長

ユネスコの登録を契機として、そのような機運も高まると思うので、海岸線の水族館、埋没林館とリンクして発信できるようなことも考えたい。

【市立幼稚園の保育料について】

大野委員

幼稚園は、休み中の8月も保育料を払うということでよいか。

高木こども課長

8月分の支払いは受けている。全国的な傾向でも多い。

【魚津市いじめ防止対策推進委員会について】

大野委員

小中学校が対象だと思うが、不登校は低年齢化していることから、保育園、幼稚園もいじめ防止の観点から入れた方がよいのではないかな。

保育園の先生からは、親の対応も大変だということも聞くので、そうしたところも加味すべきだと思う。

高木こども課長

要保護児童対策協議会だとかDV対策等にも関連してくるし、現在、保育園での子ども同士のいじめはないと思っているが、連携はしていきたい。

大野委員

総合的に連携していくことが大事だ。情報を共有して、同じチームで対応していく必要がある。ほかの子ども達も巻き込まれてしまう。

川岸次長

就学にあたっては、保育園や幼稚園とも連携、情報交換はしている。いじめについても小中学校に限らず、現場からそのような形の対策が求められれば、この会合（協議会）でも議題として取り上げていきたい。

【その他】

大野委員

水族館の前の円形水槽（噴水）はどうするのか。せっかくメインの場所なので何か対応すべきではないか。

稲村水族博物館長

公園の管理となっており、水族館とすれば撤去を申し入れているが、今のところ都市計画課では先送りになっていると聞いている。

噴水に多大な経費がかかるので、水の配管を利用して花壇などにすればいいかとも思うが、良い案があれば提案していただきたい。

午後5時20分、議事が終了したので委員長が閉会を宣した。